

平成24年度事務事業評価一覧表（23年度実施事業分）

部局名：警察本部

事務事業名	最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	事 業 の 概 要		事業の成果と課題	事 業 の 評 価		
	実施方法		事業の目的	事業内容		ニーズの変化	県の関与を見直す余地	事業改善（有効性・効率性）の余地
担当課（室）	実施根拠							
公安委員会運営費	9,718	8,294	・警察の民主的運営と政治的中立性の確保を図るため、県警察を管理し、また、法律の規定に基づき、その権限に属されて事務を司る。	・定例会、審査会の開催 ・警察活動の視察や会議等各種行事への出席 ・公安委員会表彰の実施	・各種事業を計画的に実施したことにより、県警察の管理が適正になされた。 ・引き続き、公安委員会の管理機能の充実を図る必要がある。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
総務課	警察法					減少	余地あり	余地あり
猟銃等講習関係事業	4,061	4,018	・猟銃及び空気銃（以下「猟銃等」という。）の所持許可を受けようとする者又は現に猟銃等を所持している者に対して、猟銃等の所持に関する法令及び猟銃等の使用、保管等の取扱いに関する知識、及び猟銃の操作及び射撃の技能を習得させ、猟銃等に係る事件事故等の発生を防止する。	・猟銃等の所持許可を受けようとする者に対する講習会（初心者講習会）6回 ・現に猟銃等を所持する者に対する講習会（経験者講習会）32回 ・技能講習の実施 実施人員 206名 ライフル銃 50名 ライフル銃以外の猟銃 156名	・計画的な講習を実施した結果、県内における猟銃等を使用した犯罪及び猟銃等の盗難・亡失事案の発生はなく、講習の成果があった。	増加	余地なし	余地なし
	直接、委託					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
生活環境課	銃砲刀剣類所持等取締法					減少	余地あり	余地あり
警備業講習関係事業	6,044	5,433	・県民の安全・安心な生活を守る業務の一役を担う警備業務の遂行の適正を図るため、専門的知識・能力を有する警備員を育成し、適正な警備業務と委託者の保護を図る。	・指導教育責任者資格新規取得講習4回 ・指導教育責任者資格追加取得講習4回 ・機械警備管理者講習1回 ・警備業者が選任する指導教育責任者に対する講習4回 ・警備員検定7回	・計画的な講習及び検定の実施により、県民のニーズに応じた講習等がなされた。 ・各種講習及び検定の実施により、県民の信頼に応えるための警備業務の適正化が図られた。	増加	余地なし	余地なし
	直接、委託					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
生活安全企画課	警備業法					減少	余地あり	余地あり
風俗環境浄化対策委託事業	6,136	6,130	・長野県風俗環境浄化協会を指定し、長野県の善良な風俗及び風俗環境の浄化並びに少年の健全な育成を図る。	・風俗環境に関する苦情の処理 ・法律に違反する行為防止のための啓発活動 ・少年指導委員の活動の補助 ・善良な風俗の保持及び風俗環境の浄化並びに少年の健全な育成に資するための自主的な組織活動の補助 ・法第24条第6項の講習 ・法第3条第1項の許可申請に係る各種基準の調査 ・法第9条第1項の承認及び10条の2第1項の申請に係る各種基準の調査	・各種環境浄化のための啓発活動及び計画的な講習により、善良な風俗及び風俗環境の醸成が図られた。また、少年の健全育成活動の活発化が図られた。 ・指示処分件数の増加に伴い、新規許可、現場調査の件数が増加している。	増加	余地なし	余地なし
	委託					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
生活環境課	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律					減少	余地あり	余地あり
警察一般管理経費	455,041	431,612	・県民に対する円滑な警察行政事務を行う。	・警察署協議会の運営 ・非常勤職員の配置 ・職員の赴任旅費・会議等連絡旅費 ・事務消耗品等の購入 ・事務用郵便料等	・適正な予算執行により、効率的かつ効果的な行政事務を推進した。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
会計課	警察法					減少	余地あり	余地あり

事務事業名	最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	事業の概要		事業の成果と課題	事業の評価		
	実施方法		事業の目的	事業内容		ニーズの変化	県の関与を見直す余地	事業改善(有効性・効率性)の余地
担当課(室)	実施根拠							
庁舎等維持管理経費	502,457	501,122	・警察活動の拠点となる警察署、交番等警察施設を適正に維持管理し、県民サービスの向上を図る。	・庁用燃料の購入 ・電気、ガス、水道料 ・施設機械設備等の保守点検 ・庁舎清掃の委託 ・交番・駐在所用土地借料 ・下水道受益者負担金等	・経費の節減を図りながら適正に維持管理を行った。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
会計課	地方自治法					減少	余地あり	余地あり
健康管理増進事業	43,507	41,030	・職員の健康状況を把握し、健康障害を早期に発見して適切な処置を講ずるとともに、健康管理対策を推進することにより、活力ある強靱な組織を構築する。	・全職員に対する定期健康診断、又は人間ドックの実施 ・有害業務に従事する職員に対する特別健康診断及び疾病予防事業 ・産業医の健康教育、健康相談による過重労働対策及びメンタルヘルス対策 ・メンタルヘルス、生活習慣病予防のための各種教養 ・快適な環境づくり(当直用寝具リース及び乾燥消毒)	・全職員に定期健康診断及び人間ドックを実施し、再・精密検査の推進により疾病の早期発見・早期治療が促進された。 ・長時間勤務者に対して産業医による面接をできるだけ実施させ、健康障害の防止に努めた。 ・今後、メンタルヘルス及び生活習慣病予防対策の推進のための方策の強化が必要である。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
厚生課	労働安全衛生法他					減少	余地あり	余地あり
警察広報活動充実事業	1,325	1,196	・警察の真の姿を正確かつ積極的に広報するとともに、情報公開を適切に推進することにより、警察行政の透明性を確保し、警察に対する県民の信頼と理解を深める。	・ホームページの運用を通じた事件・事故発生情報などの地域安全情報の提供 ・警察音楽隊活動の推進警察が主催、共催、協賛する行事への出動演奏、コンサートの開催 ・情報公開の推進	・ホームページの内容の充実により、アクセス件数が増加し、県民に対し期待した効果が得られている。今後も、より県民に分かりやすく役に立つ情報を発信する。 ・演奏を通じて県民に対し、警察活動への理解と協力を直接働きかける音楽隊の演奏活動を年間86回実施した。更に演奏回数を増やすなど、より広範囲に効果のある広報活動を展開する。 ・通達等を積極的にホームページ上で公開するとともに情報公開請求に対して適切な取扱いをしている。(年間請求63件)	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
広報課	長野県情報公開条例					減少	余地あり	余地あり
高度情報化推進事業	228,966	225,664	・IT技術を積極的に活用することにより警察活動及び警察業務の効率化・高度化を図り、県民の安全・安心な暮らしの確保を図る。	・端末機等情報システム及びネットワークに必要な通信機器等の基盤整備	・警察活動及び警察事務、住民サービスの向上に成果をあげている。今後は、情報セキュリティ対策の推進のための整備が課題となっている。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
情報管理課	警察法					減少	余地あり	余地あり
警察官等被服経費	310,920	310,919	・街頭活動などの確な職務執行に資するため、制服など、警察官等に対する貸与品を整備する。	・男性、女性警察官用の制服の整備 ・新規採用者の制服、貸与品の整備 ・鑑識捜査員、運転免許試験官、航空隊員等の特殊被服の整備 ・警棒、手錠等貸与品の整備	・制服警察官による街頭活動をはじめ、的確な職務執行に資するため、法令に基づく必要な貸与品の整備を図った。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
警務課	警察法 警察官等の被服の支給及び 装備品貸与に関する条例					減少	余地あり	余地あり
警察装備品管理経費	387,415	384,533	・事件、事故に対して的確に対応するため、警察車両等を維持管理し、捜査資機材、受傷事故防止装備品等の整備を推進する。	・警察車両の維持管理(燃料費、修繕費、自賠責保険料、自動車重量税等) ・事件捜査等の受傷事故防止用装備資機材の整備(ヘルメット、夜光チョッキ、停止灯等)	・警察車両等の維持管理や、街頭指導等において必要な受傷事故防止資機材の整備等、各種警察事象に即応するための整備を計画的に行った。 ・引き続き、多様化する事件等に対する的確な対応を図るために必要な装備資機材等の整備を図る。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
警務課	警察法					減少	余地あり	余地あり

事務事業名	最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	事 業 の 概 要		事業の成果と課題	事 業 の 評 価		
	実施方法		事業の目的	事業内容		ニーズの変化	県の関与を 見直す余地	事業改善（有効性・ 効率性）の余地
	実施根拠							
航空機運用経費	178,647	178,378	・災害警備、山岳遭難救助、犯罪捜査、交通情報収集等警察目的を達成するため、警察ヘリコプターの効果的な運用を図る。	・警察ヘリコプターの維持管理（燃料費、部品代、点検整備費、機体修繕料等） ・航空機の安全運航体制確保（航空保険料、航空身体検査料、気象情報使用料、各種講習負担金） ・ヘリコプターテレビシステムの維持管理（保守点検料）	・山岳遭難救助をはじめ、犯罪捜査活動や警衛警備活動など航空機の機動力を生かし、広域にわたる警察活動に的確に対応した。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
地域課	国家公安委員会規則 警察用航空機の運用等に関する規則					減少	余地あり	余地あり
警察施設整備事業	215,399	206,994	・警察活動の拠点となる警察署、交番等警察施設及び職員宿舍の修繕等の営繕を行い、施設の機能を維持するとともに、良好な施設環境を整備し、県民サービスの向上を図る。	・老朽化による機能低下の著しい設備等の計画的な改修 ・漏水箇所等の緊急修繕 ・公共下水道接続工事等の各種営繕	・警察施設の営繕を適正に行い機能維持を図った。 ・老朽施設が多数あり、今後、これらの営繕等の整備費が増加することが課題となっている。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
会計課	地方自治法					減少	余地あり	余地あり
警察職員住宅等建設事業	261,845	261,836	・職員の管内居住を原則とし、迅速かつ集団的な警察活動力を確保するとともに治安維持の向上を図るため、待機宿舍としての警察職員住宅を建設する。	・住宅供給公社の資金活用による職員住宅の建設 （23年度に新規建設はなく、償還及び公租公課費のみ）	・契約に基づき、資金の償還を行った。 ・今後、財政状況を踏まえ、老朽化が著しい職員宿舍の整備を計画的に推進する。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
会計課	地方自治法					減少	余地あり	余地あり
松本警察署耐震化・大規模改修事業	7,812	7,812	・耐震性が低く老朽化している庁舎の耐震化及び大規模改修を行い、災害拠点施設としての機能を確保するとともに、現有施設の長寿命化を実施することにより、訪れる市民や勤務員の安全の確保と、良好な施設環境を整備することで県民サービスの向上を図る。	・松本警察署庁舎の耐震改修及び大規模改修	・適正な設計業務を行うための調査業務を実施した。 ・平成24年度に設計業務を実施し、平成25年度以降で改修工事を実施する。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
会計課	警察法					減少	余地あり	余地あり
運転免許センター維持管理経費	48,706	37,545	・運転免許センターの施設を適正に維持管理し、運転免許更新等に訪れる県民に対するサービスの向上を図る。	・庁用燃料の購入 ・電気、ガス、水道料 ・施設機械設備等の保守点検 ・庁舎清掃の委託 ・下水道使用料	・新たな施設建設や改修などが抑制されている現状の中で、経費の節減を図りながら適正に施設の維持管理を行った。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
東北信運転免許課	道路交通法 地方自治法					減少	余地あり	余地あり
運転免許事務経費	101,380	97,924	・道路交通法に基づく運転免許に関する事務を適正に行い、運転免許保有者等の利便向上を図るとともに、道路交通上の安全を図る。	・運転免許事務を補助する賃金職員の経費 ・運転免許事務に係る旅費 ・運転免許証更新通知、高齢者講習通知等の事務委託 ・ビデオプロジェクター等備品の購入	・運転免許関係事務について、限られた職員の中で、迅速・正確な処理を推進した。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
東北信運転免許課	道路交通法					減少	余地あり	余地あり

事務事業名	最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	事 業 の 概 要		事業の成果と課題	事 業 の 評 価		
	実施方法		事業の目的	事業内容		ニーズの変化	県の関与を見直す余地	事業改善（有効性・効率性）の余地
担当課（室）	実施根拠							
運転免許試験経費	53,234	50,977	・ 道路交通法に基づく運転免許試験に関する事務を適正に行い、交通に関する必要な知識・技能の一定水準を確保することにより、交通事故の防止を図る。	・ 運転免許学科試験問題の作成 ・ 仮免許試験等の事務委託 ・ 技能試験用車両のリース等	・ 運転免許試験制度の厳格な運用により、交通安全に寄与した。 普通免許等受験者数：45,370人	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
東北信運転免許課	道路交通法					減少	余地あり	余地あり
交通関係講習経費	490,428	477,568	・ 道路交通法に基づく各種講習を実施し、優良な運転者の醸成と安全意識の高揚を図るとともに、道路における危険を防止して交通の安全と円滑に資する。	・ 各種講習の事務委託 ・ 安全運転管理者に対する講習 ・ 指定自動車教習所の職員に対する講習 ・ 運転免許の更新を受けようとする者に対する講習 ・ 認知機能検査	・ 運転免許証更新時講習をはじめとした各種講習を適正に実施し、運転者の安全意識の高揚に努め、交通事故の減少に寄与した。 運転免許保有者数：1,484,580人 講習等受講者数：396,918人	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
東北信運転免許課	道路交通法					減少	余地あり	余地あり
運転免許事務電算経費	253,006	214,532	・ 道路交通法に基づき、運転免許に関する各種データを電算処理している運転者管理システムを有効に活用することにより、運転免許事務の迅速化・効率化を図る。	・ 汎用電子計算機の維持管理 ・ 免許関係オンライン端末機の維持管理 ・ 運転免許ファイリングシステムの維持管理（消耗品の購入、機器のリース等）	・ 運転免許関係電算機等を適正に維持管理し、効率的な事務処理を推進した。 ・ 運転免許証の偽・変造防止等を図るためのＩＣカード運転免許証の作成・交付事務を適正に実施した。 運転免許作成件数：390,602人	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
東北信運転免許課	道路交通法					減少	余地あり	余地あり
運転免許証作成経費	311,953	310,957	・ 道路交通法の規定により、自動車等を運転する場合は、公安委員会の運転免許証を受けることが義務付けられており、免許保有者が携帯する運転免許証を作成し、交付する。	・ 運転免許証を作成するための消耗品の購入 ・ 運転免許証作成機器の維持管理（機器のリース）	・ 運転免許証作成機器等を適正に管理し、免許更新者、新規取得者等に対し免許証の作成・交付を行った。 ・ 運転免許証の偽・変造防止等を図るため、ＩＣカード運転免許証の作成・交付を行った。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
東北信運転免許課	道路交通法					減少	余地あり	余地あり
東信運転免許サブセンター設置事業	60,192	53,673	・ 県内の東信地域に運転免許センターを設置して、主に、東信地域に居住する運転免許申請者のサービス向上を図る。	・ 各種事務用品・庁用品の購入費 ・ 庁舎改修設計委託料 ・ 運転免許登録端末機等のリース料 ・ 来訪者駐車場の土地借料 ・ 庁舎改修工事費 ・ 講習用機材等の備品購入	・ 限られた予算の中で旧警察署庁舎の改修工事等を終了させ、運転免許センターとしての機能・設備を確立した。 ・ 運転免許証作成機器及び運転免許登録端末機等を設置して、更新運転免許証の即日交付等を実施した。 【東信運転免許センターの開所：H24.3.26(月)】	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
東北信運転免許課	道路交通法					減少	余地あり	余地あり
警察一般活動経費	438,511	395,790	・ 県民の安全な暮らしを守るため、多様化する警察事象に的確に対応する警察活動を行う。	・ 捜査、交通違反取締等の活動旅費 ・ 留置施設の管理運営費 ・ 警察電話料	・ 適正な予算執行により、効率的かつ効果的な警察活動を推進した。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
会計課	警察法					減少	余地あり	余地あり

事務事業名	最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	事 業 の 概 要		事業の成果と課題	事 業 の 評 価		
	実施方法		事業の目的	事業内容		ニーズの変化	県の関与を見直す余地	事業改善（有効性・効率性）の余地
担当課（室）	実施根拠							
山岳遭難救助活動経費	8,940	8,889	・登山者に対して、山岳遭難救助隊の活動により、山岳遭難の未然防止を図るとともに、山岳遭難発生時等には遭難者の捜索・救助活動等を行い、登山者の安全確保を図る。	・山岳パトロール活動 ・山岳遭難救助活動 ・山岳遭難救助活動に必要な装備品の購入 ・長野県山岳遭難防止対策協会が行う救助訓練 ・装備品の購入に要する経費の負担	・平成23年は、227件の山岳遭難に対し、延べ1,319人の警察官と、544人の山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して、迅速な救助活動を実施した。 ・今後も増加が予想される山岳遭難に対応するため、救助隊員の資質向上と装備品の充実を図る必要がある。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
地域課	警察法 長野県警察山岳遭難救助隊の運用に関する訓令 長野県山岳遭難防止対策協会会則					減少	余地あり	余地あり
地域警察強化総合プラン推進事業	296,334	280,911	・交番相談員の配置や不在交番等と警察署の対サイ（緊急通報装置）の設置等により、警察官が不在の場合の諸願届の受理や、地理案内等住民サービス業務の充実に努め、地域住民に身近な犯罪や事故の予防・検挙活動を推進する。	・「生活安全センター」としての交番・駐在所の機能強化 ・交番への交番相談員の配置 ・装備資機材の整備 ・交番・駐在所用緊急通報装置の設置による警察官不在時の急訴や諸願届等への対応	・住民に身近な犯罪や事故の予防・検挙活動を推進するため、「生活安全センター」としての交番・駐在所の機能強化を図った。 ・「パトロールの強化」と「交番等の常時在所」については依然として県民からの要望が高いことから、警察官の街頭進出により犯罪の発生を抑止しつつ、急訴等への的確な対応に備えるための事業を引き続き推進する必要がある。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
地域課	国家公安委員会規則 地域警察運営規則					減少	余地あり	余地あり
通信指令システム維持管理	257,259	254,886	・事件、事故等に係る110番通報に迅速・的確に対応することにより初動警察の強化を図り、レスポンスタイムの短縮や各種事件等の早期検挙を推進して犯罪の検挙率を向上させ、もって県民の安全と平穏を確保する。	・通信指令システム、警察署等指令ネットワークシステム、カーロケータシステム、大型表示装置等の通信指令業務に必要な機器等の維持管理	・県民の安全と平穏を確保するため、事件の早期検挙及び犯罪の検挙率の向上を目指し、通信指令業務に必要な機器等の維持管理を行った。 ・初動警察強化のため、更なるレスポンスタイムの短縮と検挙率の向上を目指し、通信指令システムの効果を最大限に発揮するための運用を引き続き推進していく必要がある。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
通信指令課	警察法					減少	余地あり	余地あり
精強な第一線警察の構築事業	15,742	15,739	・警察に課せられた責務を果たすため、優秀な人材の確保及び育成と、現場執行力の向上を図ることにより、精強な第一線警察の構築を図る。	・警察官募集に必要なリーフレット等の作成 ・就職ガイダンス及び採用試験の実施 ・映像射撃シミュレータの効果的活用	・平成23年度の警察官採用試験において、競争倍率はやや上昇した（7.1倍、前年比+0.3P）ものの、受験者数は、いずれの試験区分においても減少した。（1,545名、前年比-119名） ・映像射撃シミュレータを警察署及び警察本部において活用し、訓練対象者に対する適正な拳銃使用判断能力の習得を図った。（実施延べ人数 3,203人 実施率105.8%） ・犯罪の増加、凶悪化に的確に対処するため、引き続き事業を推進する必要がある。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
警務課 教養課	警察法					減少	余地あり	余地あり
犯罪捜査活動経費	40,224	33,234	・県民の安全な日常生活を脅かす犯罪の早期検挙・解決を図る。	・捜査用機材の整備 ・適正な検視業務の推進 ・鑑識用資器材等の整備 ・犯罪捜査用書類の作成	・装備資機材の整備による犯罪捜査の効率化を図り、適正捜査を推進した。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
刑事企画課	警察法					減少	余地あり	余地あり
広域重要犯罪対策事業	79,545	77,324	・犯罪の凶悪化、広域化、組織化、スピード化及び来日外国人犯罪等に的確に対応するため、捜査用資機材を整備・活用し、事件の早期解決を図る。	・自動車ナンバー自動読取装置の維持管理 ・地理情報システムの維持管理 ・広域、特殊事件捜査用資機材の整備	・装置、資機材の適正な維持管理を推進した。 ・平成23年の刑法犯検挙率は34.9%（前年比1.1ポイント減）であったため、今後、更なる治安水準を回復させる必要があることから、引き続き各種捜査資機材の効果的運用を図る必要がある。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
刑事企画課 組織犯罪対策課	警察法					減少	余地あり	余地あり

事務事業名	最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	事 業 の 概 要		事業の成果と課題	事 業 の 評 価		
	実施方法		事業の目的	事業内容		ニーズの変化	県の関与を見直す余地	事業改善(有効性・効率性)の余地
担当課（室）	実施根拠							
組織犯罪対策事業	45,316	36,508	・暴力団、外国人犯罪、銃器・薬物事犯などの組織犯罪に対応し、効率的かつ適正な捜査を行う。また暴力団の組織実態を解明するとともに、暴力追放活動を推進して暴力団の弱体化・壊滅を図る。	・行政命令発出のための調査活動の実施 ・来日外国人犯罪に対応するための通訳の実施 ・暴力団からの被害を防止するため、各事業所の責任者に対する講習の業務委託の実施 ・捜査情報管理システム等の賃借料 ・(公財)長野県暴力追放県民センターへの補助金の交付	・暴力団関係の検挙件数は、前年と比較して検挙件数は減少したが、検挙人員は増加した。 (検挙件数：430件、検挙人員：310人) ・暴力団に対する行政命令:9件(前年比±0) ・外国人犯罪は、前年と比較して検挙件数は減少したが、検挙人員は増加した。 (検挙件数：169件、検挙人員：161人) ・引き続き取締りの強化を図る必要がある。	増加	余地なし	余地なし
	直接・委託・補助					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
組織犯罪対策課	警察法 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律					減少	余地あり	余地あり
科学捜査力充実事業	114,808	113,983	・科学捜査資機材の整備、充実により鑑定業務や鑑識活動の効率化を図り、巧妙化・広域化・スピード化する犯罪に的確に対処し、犯人検挙、早期事件解決を目指す。	・DNA型鑑定用機器、指紋情報管理システムなど鑑定業務や現場鑑識活動の支援 ・各種鑑定及び鑑識活動に要する消耗品の購入 ・文献検索システムを活用した鑑定に必要な文献の入手に要する通信運搬費	・鑑定機器の整備と有効活用によって犯罪を確実に立証するなど成果が認められる。 ・今後も、巧妙化・広域化する犯罪を確実に検挙・立証していくために、必要機器の更なる充実整備を図る必要がある。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
科学捜査研究所	警察法 刑事訴訟法					減少	余地あり	余地あり
生活安全対策事業	303,905	303,702	県民の防犯意識の高揚と自主防犯活動の促進、地域住民、自治体、関係機関団体との連携・協働により、犯罪を抑止し「安全・安心なまちづくり」を推進する。	・全国地域安全運動、年末特別警戒、防犯ポスター・コンクール、全新入学児童に配布する「防犯下敷き」等の広報啓発活動に対する補助 ・総合的防犯対策に関わる安全・安心パトロール業務の委託	・自治体等との連携・協働による「安全・安心なまちづくり」を推進した結果、刑法犯認知件数が減少した。(H22：18,295件、H23：17,707件 対前年比-3.2%) ・多数の自主防犯ボランティア団体による自主防犯活動(23年末694団体、69,975人)、青色防犯パトロール車両による自主防犯パトロール活動(23年末124団体、676台)がそれぞれ活発に行われ防犯意識の高揚が図られている。 ・刑法犯認知件数の減少傾向を定着させ、H29末までに15,000件以下を達成する。	増加	余地なし	余地なし
	負担金・補助・直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
生活安全企画課 捜査第二課	警察法 ストーカー行為等の規制等に関する法律					減少	余地あり	余地あり
犯罪の起きにくい社会づくり推進事業	170,304	169,760	重層的な防犯ネットワークの整備、社会の規範意識の向上と絆の強化を図り、犯罪を抑止し、犯罪の起きにくい社会づくりを推進する。	・防犯活動アドバイザー2名を配置(小諸署、伊那署に各1名)し自治体等による安全・安心なまちづくり活動の促進・支援、防犯ボランティアに対する研修会の開催など重層的な防犯ネットワークの整備促進を図る。 ・犯罪行為や非行の入口となるゲートウェイ犯罪の起きにくい環境を整えるため、万引き防止パトロール等の総合対策業務の委託	・防犯活動アドバイザーによる積極的な活動・支援によりWHOが認証するセーフコミュニティ運動取組み自治体(箕輪町・小諸市)で活動活発化・ネットワークを構築(箕輪町が認証取得、小諸市が24年度認証内定) ・自主防犯ボランティア団体による自主防犯活動(23年末694団体、69,975人)、青色防犯パトロール車両の自主防犯パトロール活動(23年末124団体、676台)が活発に行われた。 ・万引きの認知件数が減少(H22：2665件、23：2629件 対前年比-1.4%) ・刑法犯認知件数の減少傾向を定着させ、H29末までに15,000件以下を達成する。	増加	余地なし	余地なし
	直接、委託					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
生活安全企画課	警察法					減少	余地あり	余地あり
生活環境犯罪対策事業	7,188	6,826	・増加するインターネット利用犯罪に迅速に対応し、サイバー空間における安全・安心を確保することによって、犯罪のない明るい社会づくりを推進する。	・サイバー犯罪捜査 ・サイバーパトロールに使用するための捜査資機材のリース等	・捜査資機材を活用し、サイバー犯罪の検挙や相談に迅速に対応し、サイバー空間の安全・安心の確保に寄与した。 ・サイバー犯罪対策体制に見合う資機材の整備、捜査官の技能向上及び県民の規範・防犯意識の高揚を図ることが必要。	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
生活環境課	不正アクセス禁止法等					減少	余地あり	余地あり

事務事業名	最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	事 業 の 概 要		事業の成果と課題	事 業 の 評 価		
	実施方法		事業の目的	事業内容		ニーズの変化	県の関与を 見直す余地	事業改善(有効性・ 効率性)の余地
	実施根拠							
交通指導取締経費	74,343	70,692	・道路における危険を防止し、その他交通の安全と円滑を図る。 ・道路の交通に起因する障害の防止に資する。	・交通事故・事件捜査及び交通指導取締りに必要な資機材の整備及び維持管理 ・交通事故・事件捜査及び交通指導取締りに必要な諸用紙の印刷	・交通事故・事件捜査や交通指導取締りを適正かつ迅速に実施したが、平成23年中の交通死亡事故死者数は115人と前年比で5人(4.5%)増となった。 ・今後、更に交通事故に直結する交通違反に対し適正かつ強力に交通指導取締り等を推進し、交通の安全と円滑を図る。	増加	余地なし	余地なし
	負担金・補助・直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
交通指導課	警察法 道路交通法					減少	余地あり	余地あり
生活道路事故防止対策事業	40,600	38,799	・交通事故発生に占める割合が高い生活道路において、道路管理者と協働の上、交差点での優先関係を明確化するなど死亡事故の抑制に努める。	・事故多発交差点における自発光標識の設置	・県内死亡事故の減少に貢献している。 ・自発光標識は視認性の高い標識であり、効果が高く利用者の評判も良いため、交通事故抑制に向けて更なる設置を推進する必要がある。 平成23年度自発光標識設置件数 68箇所、136本	増加	余地なし	余地なし
	直接					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
交通規制課	道路交通法 道路標識令					減少	余地あり	余地あり
交通安全施設維持管理経費	575,329	557,923	・交通安全施設を適正に維持管理することにより、その効果を最大限に発揮させ、県民の生命・身体・財産を交通の危険から守るとともに、交通の円滑化を図る。	・交通管制センター、交通信号機等の維持管理 ・交通安全施設の保守、修繕等	・交通安全施設の適正な維持管理により、引き続き安全かつ円滑な交通環境を維持していく必要がある。	増加	余地なし	余地なし
	直接、委託					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
交通規制課	交通安全施設等整備事業の推進に関する法律					減少	余地あり	余地あり
駐車対策等推進事業	241,954	185,735	・県民に対し、安全で円滑な交通環境を確保するために、道路使用許可自動車保管場所証明事務と駐車対策を講じ、交通の円滑化を阻害する要因を排除する。	・自動車保管場所現地調査 ・自動車保管場所標章交付事務 ・道路使用許可確認事務 ・パーキングチケット発給設備の管理運用に要する費用 ・放置駐車対策	・車両保管場所現地調査数：112,899件（H23） ・標章交付事務：137,947件（H23）（普通車、軽自動車合計） ・道路使用許可事務：12,677件（H23） ・パーキングチケット発行枚数：39,279枚（H23） ・放置駐車対策取締件数：4,341件（H22）一般会計への再入額：53,321,800円 ・各事業、施策、取締等により、道路上の放置車両等を排除し、道路利用者等の安全確保と交通の円滑化に寄与した。	増加	余地なし	余地なし
	直接、委託					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
交通指導課 交通規制課	道路交通法 自動車の保管場所等に関する法律					減少	余地あり	余地あり
ワンストップサービス関連経費	231	231	・自動車を所有する際に必要な保管場所証明、登録・検査、各種租税の納付等の手続きを1回で完了し、利用者の利便を図る。	・ワンストップサービス負担金	・各都道府県の負担割合に応じて適正に執行した。	増加	余地なし	余地なし
	負担金					横ばい	当面余地なし	当面余地なし
交通規制課	自動車の保管場所等に関する法律					減少	余地あり	余地あり